

総合計画に関する市民の意見・提案について

1 提案件数

提案方法	提案者数	提案件数	提案方法	提案者数	提案件数
ファックス	1人	2件	郵送	4人	11件
メール	1人	8件	会場で提案	2人	10件
電話	1人	1件	持参	2人	7件
			計	11人	39件

2 提案内容

区分	意 見 ・ 要 望
健康 ・ 福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・1Fを幼稚園、2Fを高齢者、3Fをコミュニケーションの場とした複合施設を建設し、敷地内を緑化する。
生活 ・ 環境	<ul style="list-style-type: none"> ・市内全域の樹木の分布図（中・高木の種類、本数など）を作成。 ・みどりの立体化（マンションやビルの屋上へ積極的な植栽の条例化） ・鳥除けCDは効果もなく、自然の動植物を傷つける行為となるため規制する。 ・迷惑行為について警察だけでなく、市に相談できる部署の設置。 ・飼い猫の他家への被害や猫の安全と健康、野生小動物の保護の観点からも猫の放し飼い禁止を条例化する。 ・武蔵野台駅に通じる違法駐車の取り締まり。 ・武蔵野台駅に通じる歩道への違法駐車の取り締まり。 ・押立公園へスプリンクラーを設置し、乾燥時に散水を。 ・土、日、祝日は、けやき並木の車両は業務車両のみとし、それ以外は通行止めとする。 ・西府駅南側から南白糸台小学校までの緑の整備。（緑の保護と道路整備で災害に強いまちづくり） ・幼児から高齢者まで安全に通行できる交通指導と道路整備。

文化・学習	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学生があらゆるスポーツにとりくむことを期待し、その中から道徳を身につけて育むことを願う。ベースボール・サッカーなどが盛んに実施されているが、ラグビー・バスケットボールなど他のスポーツの普及によって健康な身体が育む。 ・高齢者は人生経験豊かであり、経験を生かした人と心のコミュニケーションを利用した子供たちへの教育。
都市基盤・産業	<ul style="list-style-type: none"> ・多磨駅周辺人口の増加に伴う人見街道の拡幅、電柱・電線の地下埋設の検討。（自転車通勤の増加による交通事故防止） ・第十小学校の横断歩道橋設置計画の立案 ・多磨駅の踏切対策（拡幅の具体化） ・府中本町駅前の再開発。（古墳跡の廃止、活気ある駅にする） ・府中本町駅北側に有料駐輪場を作る。 ・伊勢丹が撤退しないように努力する。 ・旧甲州街道の府中から東府中にかけてのマンションの高さ制限。（両側が壁のようで環境の悪化、狭い歩道の危険性） ・駅前再開発を急ぐ。くるるのような利用者が不便な建て方にしない。（エレベーターが少なく狭い、吹き抜けは冷暖房費の無駄、トイレが端にあり、幼児等には危険、エスカレーターが連続でない。） ・市役所そばの旧甲州街道の歩道に商店の旗が建ち並び汚く危険。 ・ケヤキ並木通りの自転車運行禁止（自転車と歩行者が入り混じり危険、ちょこりんスポットを増やしエコなまちに。） ・土地開発における緑化の義務づけ（建売住宅などの植栽義務化） ・武藏野台駅に通じる道路の拡幅。 ・武藏野台駅に通じる道路の舗装補修工事。 ・武藏野台駅前に郵便ポストの設置。 ・稻城インター交差点付近の路面補修工事 ・リニアモーターカーの停車駅の相模原駅から野猿街道を経て南武線西府駅に至る道路新設及び改善。 ・南武線西府駅の踏切閉鎖に伴う、地下道改善（四谷橋～甲州街道への道路新設） ・本宿北裏道のバイパス設置。（東芝南門道路～東八道路への東西道路の新設。） ・A地区の再開発はC地区のようにならないよう（くるる2階以上の集客力の欠如、週末の駐車場入り口の大渋滞）まちづくり ・A地区の建物の2階までは既存店を入れ、それ以上は、教育・福祉・ボランティアの活動となるように。 ・府中基地跡地への農業公園の設置。

行政 財政 運営	<ul style="list-style-type: none">・広報紙等、市からの情報の充実。
その他	<ul style="list-style-type: none">・前市長の環境問題やまちづくりに関わることを新市長に期待する。・古い市役所の建て替え。・公園、文化、緑などの総合的・集団的な憩いの場が必要であり、家族的なまちづくりをする。